



KEYWORD

ロクマル
キーワード

6月定例会の中から気になる言葉を取り上げ、解説します。

ネイチャーポジティブ



自然再興により持続可能な社会の実現を

ネイチャーポジティブとは、日本語で「自然再興」と訳され、自然を回復軌道に乗せるため、生物多様性の損失を止め、反転させることを意味します。2023年には、新たな生物多様性国家戦略が閣議決定され、2030年までにネイチャーポジティブを実現することを目指し、生態系の健全性の回復など5つの基本戦略が掲げられました。その実現には、企業や地方公共団体をはじめとした関係団体の協力が重要となります。

大宮南部浄化センターなどが「自然共生サイト」に認定

ネイチャーポジティブの実現に向けた取組の一つとして、環境省では民間の取組などによって生物多様性の保全が図られている区域を「自然共生サイト」として令和5年度から認定しています。本市では、荒川・元荒川エリアと、見沼田圃エリアに豊かな自然が広がり、この地域にある桜環境センター、大宮南部浄化センターなどが「自然共生サイト」に認定されました。今後は、民間企業などにおいても自然共生サイト認定に向けた取組が進み、市内全体でネイチャーポジティブの実現に向けた動きが加速することが期待されます。

編集後記

議会広報編集委員会

今号のトピックスでは「さいたま市議会の1年」に焦点を当て、市議会の活動を紹介しました。市議会の動き、役割をコンパクトにまとめているので、ぜひご覧ください。

さて、今号から本委員会の委員も新たなメンバーとなりました。市議会をより身近に感じていただけるよう、わかりやすく丁寧に情報をお伝えしていきますので、引き続き「ロクマル」をよろしくお願いいたします。

ロクマルへの感想をお聞かせください
感想はこちらから



〔委員長〕議長 伊藤 仕 〔副委員長〕副議長 谷中信人

〔委員〕堤日出喜 佐々木郷美 秋山朋彦
井原 隆 佐藤真実 照喜納弘志
金子昭代 新藤信夫 萩原章弘

(議席順)

アルファベット

さいたま ALPHABET

今号の表紙は

NISHI
西区



表紙では、さいたま市10区の様々な魅力を紹介しています。それぞれの名産品や名所などを組み合わせ、各区の名前を表現しています。今号は、あじさい、秋葉さらさら獅子舞、お囃子などを取り上げました。

次の定例会は
9月3日(水)～

会期日程は、ホームページをご覧ください。くわしくは議事課までお問い合わせください(Tel.829-1753)。

さいたま市議会
X(旧Twitter)



インターネット中継



会議を生中継・録画配信しています。パソコンやスマートフォンなどからご覧ください。

※現在、区役所ロビーでの放映は行っておりません。



本会議・委員会の傍聴



開催日当日、議会棟3階で受付しています。

※手話通訳・要約筆記をご希望の方は、7日前までに議事課にご連絡ください(Fax.829-1984)。

テレビ番組「ようこそさいたま市議会へ」



毎定例会後、テレビ埼玉で放送しています。放送日時は秘書総務課までお問い合わせください(Tel.829-1748)。市議会ホームページやYouTubeでいつでも視聴できます。

